

氏名	山下 浩一		
学位(専攻分野)	博士(医学)		
学位授与番号	博乙第 2385 号		
学位授与の日付	平成 4 年 3 月 28 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)		
学位論文題目	子宮頸部腺癌の微細血管構築の研究 —Microglandular hyperplasia, Adenoma malignumと頸部腺癌 を比較して—		
論文審査委員	教授 村上 宅郎	教授 赤木 忠厚	教授 岡田 茂

#### 学位論文内容の要旨

子宮頸部腺癌の微細血管構築を明らかにするためmicroglandular endocervical hyperplasia (以下M.E.H) adenoma malignumとその頸部腺癌について、cervicoscopeの血管像と鋳型走査電顕法に因って得られた血管像を比較解析した。良性の増殖生疾患のM.E.Hでは円柱上皮領域のplexus最表層から腫瘍の増殖に伴い、均一な血管径で走行の滑らかなヘアピン状、U字状の血管が突出していた。腺組織が構造を保って筋層に浸潤する構造異形の疾患であるadenoma malignumでは腺口は高度に拡大し、深部の血流障害の為に、血管径100 $\mu$ を越える著名な拡張血管が出現していた。高分化腺癌では腫瘍の増殖に伴い腺口は拡大し腺口周囲のplexusは血管密度を増し血管隔壁を形成していた。腺腔内壁には、血管径、血管走行共に極めて異形性の強いグリーンアスパラガス状の血管が突出していた。低分化腺癌では腺口は非常に拡大し腺口周囲には血管隔壁が形成されていた。深部の血流障害が高度になるとplexus構造自体が破壊されていた。

#### 論文審査の結果の要旨

本研究は鋳型走査電子顕微鏡法で子宮の血管を調べたものであるが、従来明らかでなかった子宮頸部腺癌等同部各種疾患の微細血管構築を解明した価値ある業績であると認める。よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。